

スマホをかざそう! 【今月の動画】

- ・四日市の特産品「土鍋」
- ・四日市の祭り「南楠の鯨船まつり」

見方は、13ページの「広報紙で動画を
見よう」をご覧ください。



表紙「きらめく四日市人」 第4回 四日市 JAZZ FESTIVAL

表紙ごぼれ話は13ページをご覧ください。



特集

四日市の教育
「学力向上の取り組み」





①小学1年生の30人以下学級の授業風景(三重北小学校)



②中学校教員も交えての小学5年生の英語の授業(笹川中校区)

特集:四日市の教育

学力向上の取り組み

本市では、「生きる力」「共に生きる力」を育むという基本理念の下、将来を担う人材の育成に努めています。

こうした力を身に付けるには、「問題解決能力」「豊かな人間性」「健康な心と体」「より良い人間関係を育むためのコミュニケーション力」などが必要となってきます。

今回の特集では、中でも「問題解決能力」を向上させるための資質となる「確かな学力」を育成するさまざまな取り組みについて紹介します。



③電子黒板を用いた授業(大矢知興譲小学校)



④読書を活用した「1分間コメント」の実施(左:高花平小学校、右:羽津中学校)



⑤公開授業と教員による事後の合同研修(富田中校区)

学校では、こんなことに取り組んでいます

少人数教育を推進しています

① 四日市市 小1・中1の30人以下学級(左ページ写真①)

教育課程での段差に当たる小学1年生、中学1年生で、市が独自に実施しています。子ども一人ひとりに応じたきめ細かい指導を行うことにより、以下の問題などの予防・解消を図っています。

小学1年生では…

落ち着きがなく着席できなったり、授業中に周囲の児童に話しかけたりするなどの状態が続く「小1プロブレム」



中学1年生では…

小学校との環境の違いになじめず、不登校や問題行動を起こす「中1ギャップ」



② 学校教育アシスト事業

市費で非常勤講師を配置し、少人数教育を補助しています。

ICT(※)や独自の学習方法を活用した授業を進めています

※Information and Communication Technology(情報通信技術)の略

① 電子黒板やプロジェクタを活用した授業(左ページ写真③)

デジタル教科書や資料を大きく提示することで、授業内容をより分かりやすく示すことができます。また、子どものノートや作品を映し出して発表することで、お互いの考え方を理解・共有し、学習を深めることができます。

② コンピュータの活用

小・中学校のコンピュータ室にある40台のコンピュータを活用し、インターネットで調べたり、発表用の資料を作成したりすることで、効率的で分かりやすい学習活動が行えます。

また、機器の操作方法や情報モラルの学習を通して、情報活用能力を高めています。



コンピュータ室(笹川東小学校)

③ 1分間コメントの実施(左ページ写真④)

読解力・要約力・表現力などを養うための取り組みとして、読書や新聞記事の活用を通じて、自分の考えを整理し、発表する「1分間コメント」を実施しています。

次のページへ続く

「学びの一体化」を実施しています

中学校区を単位として、校区の実情に合わせて、幼稚園・保育園、小学校、中学校の連携強化を推進しています。子どもの長期的な学びや育ちを見通した指導を目的としています。

幼稚園
保育園

中学校区単位で連携
自校区の子どもへの共通認識

小学校

中学校

例1 小・中学校における乗り入れ授業(2ページ写真②)

主に、中学校の教員が小学校で授業を行い、相互の理解を深め、自らの指導に生かしています。

小学校高学年の子どもにとっては、入学先の中学校の教員と出会うことで、中学校生活に対する不安感の軽減につながります。

例2 授業の公開

中学校区の学校・園で授業を互いに公開し、教員が授業を見合っ、意見交換などを行います(2ページ写真⑤)。

自校区の子どもに対する共通認識を持ち、授業の改善につなげます。

子ども同士の交流も実施しています



学力向上のための4つの取り組み

① 調査問題の活用

文部科学省が毎年実施する、全国学力・学習状況調査について、本市の子どもの回答を分析するとともに、この調査問題を授業で活用しています。(6ページで分析結果の一部を紹介しています)

② 授業の改善

①の分析・調査も踏まえて、授業の改善を行っています。特に、読解力や表現力、問題解決能力の育成を目指しています。

③ 学習習慣の確立と学力補充

子どもの実態をよく把握し、家庭学習の定着、放課後や夏休みなどの補充学習の充実に取り組んでいます。



夏休みの自主学习会(西笹川中学校)

④ 継続的な学びへの取り組み

学びの空白期間となる春休みに着目し、学年間や小・中学校で連携しながら、家庭学習(課題)を与えるなどしています。

「問題解決能力向上のための授業づくりガイドブック」の活用

すぐに解決できない問題を、身に付けた知識や体験などを活用して解決する能力を向上させるためのプロセスを、市独自に「四日市モデル」として示しています。そのプロセスを大切に学習指導のため、ガイドブックを全教員に配付し、授業づくりに取り組んでいます。

—四日市モデル—
問題解決能力向上のための5つのプロセス

- ①問題の理解
- ②問題の特徴付けと表現
- ③問題の解決
- ④解決方法の共有
- ⑤問題の熟考と発展



情報発信も進めています

全国学力・学習状況調査の分析結果や成果のあった方策をまとめ、11月中旬ごろに市ホームページに掲載する予定です。
<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu73282.html>

また、学校だよりなどで自校の「強み」「弱み」を保護者や地域にお知らせし、家庭との協働体制の構築を図るほか、市全体の調査結果をダイジェスト版リーフレットにまとめ、小・中学校で保護者に配付しています。(平成27年度は11月中旬に配付予定)

「地域とともにある学校」を目指しています

保護者や地域の皆さんが学校づくりに主体的に参画する「地域とともにある学校」の実現を目指し、取り組みを進めています。

四日市版コミュニティスクール

下記の「学校づくり協力者会議」をより発展させた組織として位置付けており、現在、小学校15校と中学校5校の計20校を指定しています。

各指定校では、運営協議会を組織し、委員による「学校づくりビジョン」の承認や実現に向けた協議を行っています。保護者や地域の皆さんの学校運営・教育活動への参画や支援が、組織的・継続的に行われるよう、体制の整備に努めています。

また、学習活動への支援として、地域の人材を生かし、ゲストティーチャーとしてお招きして授業を実施したり、放課後の学習を支援したりするなどしています。

今後も「地域全体で子どもを育てよう」という気運を高め、子どもたちの地域活動への参加を通して地域交流が広がるなど、地域のコミュニティづくりに役立つよう取り組みを進めていきます。

取り組みの例



地元農家の指導による茶摘み
(水沢小学校)



クラブの地域指導者による日本舞踊指導
(八郷小学校)



地元製麺所の協力による
手打ちうどん作り(内部小学校)



ゲストティーチャーによる社会科授業
(三重北小学校)



地区の防災訓練での
アルファ米の炊き出し(中部中学校)



阿瀬知川の清掃活動
(港中学校)

学校づくり協力者会議

保護者・地域の皆さんに、学校と協働して学校づくりに取り組んでいただくため、全ての小・中学校に設置しています。(上記の四日市版コミュニティスクール指定校は除く)

5人以上の保護者・地域の皆さんなどを委員として委嘱し、各校で年に数回、会議の場を設けたり、実際に子どもが活動している姿を見たりして、意見やアイデアをいただいています。

学校運営の改善や課題解決につながるだけでなく、委員の皆さんの学校に対する理解が深まるとともに、学校が説明責任を果たすことのできる機会としても有効で、開かれた学校づくりを進める上で大切な取り組みです。

四日市の子どもの学力や学習状況・現状

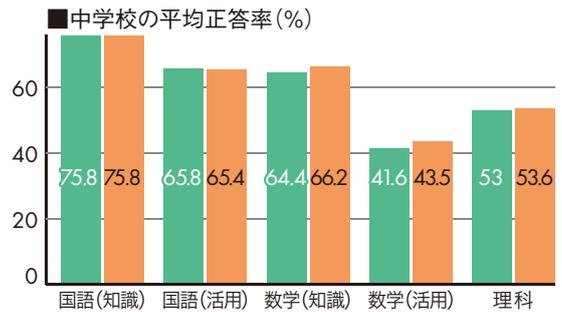
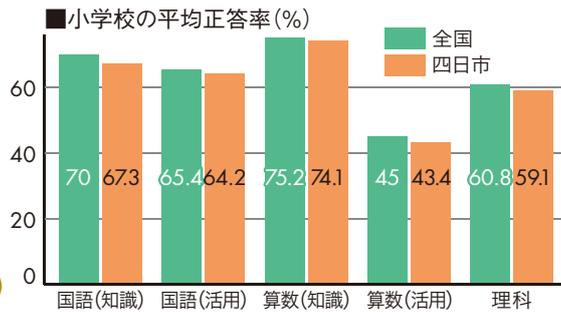
全国学力・ 学習状況調査 について

文部科学省が毎年4月に実施する、小学6年生と中学3年生を対象とした学力と学習状況の調査です。

- 学 力 …国語、算数・数学、理科の知識と活用
(理科は3年ごとの実施。平成27年度の次は平成30年度)
- 学習状況 …子どもの生活や学習などの意識

『学力』の結果は 小学校では全国平均をやや下回り、中学校では国語(活用)を除いて、全国平均以上でした。

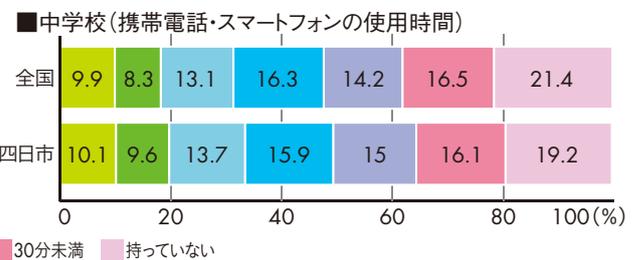
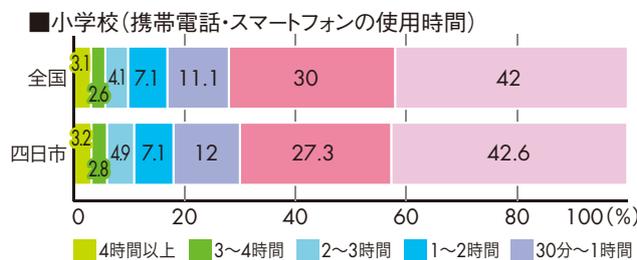
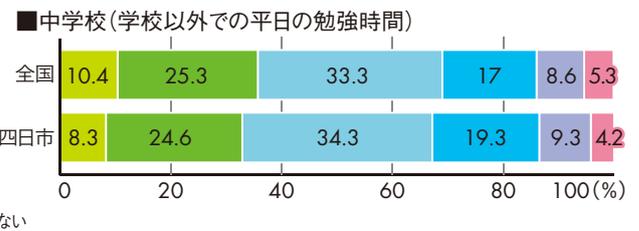
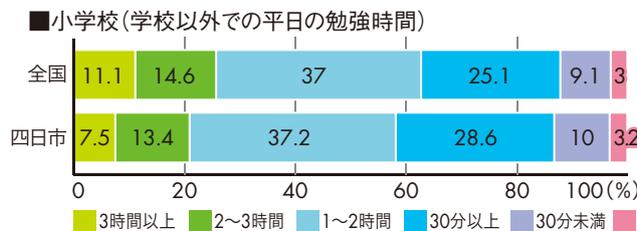
ポイント



小学校の国語では、基本的な漢字を書く問題や適切な言葉を抜き出す問題、算数では、根拠となる事柄を説明することや、見通しを持って問題にあたることなどに課題が見られました。

中学校では、特に、数学(知識)は全国平均より1.8ポイント、数学(活用)も1.9ポイント高く、全国平均以上の学力を身に付けて義務教育を修了していく結果になっています。

『学習状況』の結果は 小・中学校ともに、「普段2時間以上、勉強をしている」と回答した割合が全国平均より低くなっています。また、「普段2時間以上、携帯電話・スマートフォンで通話やメール、インターネットをしている」と回答した割合が全国平均より高くなっています。



ポイント

※グラフデータの小数第2位は四捨五入されています

勉強時間については、上のグラフのほか、「休みの日の勉強時間」も全国平均より低い結果となりましたが、「家で予習・復習をしている」割合は、小学校は全国平均と同程度かやや低く、中学校ではやや高くなっています。

また、携帯電話・スマートフォンの使用時間が長くなるにつれて、「学力」調査の平均正答率が下がる傾向が見られ、使用時間が学力に影響することが分かります。

市では、このように毎年の結果を分析し、四日市の子どもの実情把握に努めています。実情を把握した上で、学力を向上させるにはどんな取り組みが必要か、検討を重ねています。



「家庭」でできること、考えていただきたいこと

左ページで紹介した「全国学力・学習状況調査」での結果から、家庭での学習や生活習慣が学力に大きく関係することが分かってきました。

規則正しい生活リズムが身に付くように、また、宿題だけでなく、予習・復習などにより学力が定着するように、家庭でのお子さんの様子を、改めて見つめてみてはいかがでしょうか。

このような子どもほど、学力調査の教科の平均正答率が高い傾向にあります

家庭学習

- 学校の授業時間以外での学習時間が長い
- 自分で計画を立てて勉強をする
- 学校の宿題、授業の予習・復習をする

基本的な生活習慣

- 朝食を毎日食べたり、同じくらいの時刻に寝たり起きたりする
- 携帯電話やスマートフォンを使用する時間、テレビゲームをする時間が短い

自尊感情・規範意識

- 自分にはよいところがあると思う
- 学校の決まりを守っている
- 物事を最後までやり遂げて、嬉しかったことがある

家庭でのコミュニケーション

- 家の人と学校での出来事についてよく話をする

読書活動を推進しています

読書は、豊かな心や、ものの見方・考え方を育てるのに役立ちます。市では、学校図書館のさらなる活用を図るなど、子どもの望ましい読書習慣の形成を図っています。

また、読むだけでなく、1分間コメント、音読発表会、「読書に関するエッセイ」への応募など、多様な指導の展開を図っています。



お薦めの本の紹介
(高花平小学校)



朝の10分間読書
(南中学校)

携帯電話(スマートフォン)利用についてのルール作り

インターネットにつながる携帯電話(スマートフォン)は、とても便利な道具です。しかし、携帯電話の利用により、子どもたちの世界が大きく変わり、さまざまなトラブルに巻き込まれるケースも発生しています。

また、左ページの学習状況調査からも分かるように、長時間の使用により学習時間が減少したり、生活や学力に影響したりします。そこで、携帯電話の使い方について、家族で話し合っただけでルール作りを進められるよう、リーフレット(右写真)の配付や出前講座を行っています。

問い合わせ先
こども未来課 青少年育成室
(☎354-8247)



編集後記

本市では、学校・地域・家庭が一体となって子どもの健やかな成長を見守るとともに、力強く生きていくための力を身に付けてもらえるよう取り組みを進めています。今回の特集が、ご自身のお子さんや地域の子どもに対する皆さんの意識を見直すきっかけとなれば幸いです。(指導課 坂下、広報広聴課 吉田)



障害者差別解消法が運用されます

「障害者差別解消法」が平成28年4月1日から施行されます。障害を理由とする差別の解消を推進することにより、すべての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指します。

法律ができて
どうなる？

主なものとして、国や地方公共団体などや民間事業者が障害のある人に対して障害を理由に「不当な差別的取り扱い」をすることが禁止され、「合理的な配慮」をすることが必要となります。

不当な差別的取り扱いは禁止

障害を理由に差別的な取り扱いや権利侵害をしてはいけません。



例 障害を理由とする不当な差別的取り扱い
「障害があります」と伝えると、障害があることを理由にアパートを貸してくれなかった。

合理的な配慮を義務付け

障害のある人にとって、日常生活や社会生活を送る上での障壁(社会的障壁※)を取り除くための合理的な配慮が必要です。

※社会的障壁とは…
利用しにくい施設など以外にも、利用しにくい制度、障害のある人の存在を意識していない慣習、障害のある人への偏見なども含まれます。



例 合理的な配慮がない
「聴覚障害がある」と伝えたのに、情報が音声でしか伝えられなかった。



差別の解消は「気づき」から

四日市市身体障害者団体
連合会事務局長
黒宮 弘子さん

無意識に障害者を差別していないでしょうか。例えば、模擬店で障害者の作品の金額を見て、高いと感じたことはありませんか。これは障害者が作ったものは価値が低いといった差別の考えから来ているものです。この考えは、障害者に対して、かわいそうと同情して、上から保護してあげるといった意識から来ていると思います。障害者に対する差別の解消は、まずはこの意識に気付くことから始まります。障害をその人の特徴として捉え、一般と同じように見て、評価していただければと思います。

もっと
知りたい

講演会を開催します

私にとっての当たり前
||
みんなにとっての当たり前?
～やさしく学ぶ障害者差別解消法～

日 時 平成28年1月23日(土)
13:00～16:00
場 所 あさけプラザ ホール

入場無料

12月4日から10日は人権週間です

女性や外国人に対する差別、学校や職場でのいじめ、障害のある人に対する虐待、インターネットを悪用した中傷など、現在の社会は多くの人権課題を抱えています。

今回はさまざまな人権課題に取り組む人権擁護委員を紹介します。

人権擁護委員を知っていますか？



平成27年度人権啓発ポスター入選作品
南中学校2年 伴美優さん

お互いの違いを認め、自分を認める

人権擁護委員とは

人権擁護委員は法務大臣の委嘱を受けた民間の人で、現在、約14,000人が全国の各市町村に配置されており、本市では、18人の委員が人権相談・人権啓発活動などに取り組んでいます。

人権週間にちなみ開催される『じんけんフェスタ2015』では、人権擁護委員が審査した中学生人権作文優秀作品の朗読会が行われるほか、人権相談も受け付けます。



中学生人権作文優秀作品の表彰式(昨年)

人権相談って？

人権相談と聞いて、何を相談すればいいのかと難しく考えてしまうかもしれませんが。相談内容は、「変な噂を立てられた」「近隣間のトラブルの悩み」など、生活の中での困りごと全般に及びます。一人で悩まないで相談してください(詳しくは人権センターへ)。

当時、荒れていた中学校のPTA活動の中で、みんなで一丸となって人権感覚を磨く活動をしてきた経験を地域でも生かしたいと考え、人権擁護委員になりました。そのときも現在も課題に対して「何とかしたい、変えたい」という思いで活動を続けています。

人権教室や講演では、自分の考えを押しつけるのではなく、課題に向かう中で、自分自身の中にある偏見に気付き、感じ合いながら対話し、「お互いの違いを認め、自分を認める」ことの大切さを伝えています。

人権相談では、相談者の大変な状況に同情するのではなく、相手の心の声に耳を傾け、共感することが大事だと思っています。相談者の心に寄り添うことで、相談者自身が、悩みの原因に気付き、ありのままの自分を受け入れられるようになればと願っています。

活動は大変ですが、多くの人と触れ合い、語り合う中で、教えられ成長させてもらっています。



四日市人権擁護委員協議会
会長 上野尚子^{なのお}さん

上野さんは、人権擁護委員としての多年の功績が認められ、このたび、法務大臣表彰を受けました。

聞く、見る、
感じる

じんけんフェスタ 2015

場所 文化会館
料金 無料

〈12月5日(土)〉プレイベント ●映画「あん」(15:00から 第1ホール)

〈6日(日)〉●映画「あなたをずっとあいしてる」(10:00から 第1ホール)

●上野正子さん講演「偏見、差別のない社会を願って」
(10:00から 第3ホール)

●人権週間記念講演 紺野美沙子さん「今、私たちにできること
～自分を見つめて、世界を見つめる～」(14:00から 第1ホール)

※「じんけんフェスタ2015」の詳細は、広報よっかいち10月下旬号10ページに掲載しています



●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 人権・同和政策課 ☎354-8293 FAX 354-8611

人権センター ☎354-8609 FAX 354-8611

人権・同和教育課 ☎354-8253 FAX 354-8308

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。
 CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
 放送日時：11月11日～12月10日 9：00・20：30

○観客を魅せる喜び

小学2年生の時に、姉が活動していたクラブに入ったのが、新体操を始めたきっかけです。最初は動きを覚えるのに精一杯でしたが、上達してくると、身に付けた技や演技を人に見てもらいたいという気持ちが出てきました。

男子新体操は、男子の体操競技と女子の新体操が融合したスポーツといえます。タンプリング※の迫力や格好よさが見どころですが、そこに手具操作の妙と演技による表現の要素が加わり、一言では言い表せない魅力が詰まっています。演技一つひとつが美術作品のようなもので、いかに人と違う表現ができるか、どうしたら人に驚いてもらえるかをいつも考えています。新体操の楽しさは、観客を魅せ、喜んでもらえるところにあります。



※タンプリング=マットの上で行う跳躍・転回などの運動

○向上心と平常心

新体操の個人演技は1分30秒ですが、本番へ至るまでの何百、何千時間という練習があります。ベストな状態で本番を演じられるよう、向上心を持って厳しい練習を重ねつつ、浮かれず平常心を保っていきたいと思っています。

県内の体育施設には専用床がないなど、練習環境の面で他県と比べ不利な部分もありますが、逆に闘争心が湧きますね。

堀 孝輔さん

平成27年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の男子新体操種目で、個人総合優勝を果たした高田高等学校2年生、堀孝輔さんにお話を聞きました。

○ライバルを意識して

常に意識してきた同学年の選手が他県にいます。中学生の時に全国大会を連覇し、高校1年でインターハイ優勝という圧倒的な存在であったその選手に憧れ、目標にすることで、自分も大きくレベルアップできたと思っています。

今年3月の高校選抜大会は不本意な結果でしたが、練習方法を変えて臨んだ5月の全日本ユースでは、トップと僅差で2位という結果で、手応えをつかみました。そして、7月の東海選手権、8月のインターハイでは、多くの皆さんに注目していただいた中で総合優勝を果たすことができました。

○さらなる成長を

今後は、もっと演技に迫力を増せるよう、筋トレに重点を置き、さらなる練習を積んでいきたいです。

そして、自分自身が他の選手から憧れを持ってもらえるような存在になれればと思っています。



(c)allsports.jp

「こんなとき、どうすれば?」 まずは一度ご相談ください!

お一人お一人、私が丁寧に対応します!

交通事故被害者相談・借金問題のご相談は無料です
 ◆一般法律相談料(初回)30分 5,400円(税込)◆

《予約制》 ☎059-350-2080

交通事故 保険会社の提示にそのままはんこ押していいのでしょうか?	借金 ずっと返済をしているのに全然借金が減りません	相続 遺産分割のことで親族間でもめており、気が重いです
離婚 本人同士では感情的になってしまい話し合いができません	その他 貸金、建物明渡し、法律顧問などなど	お気軽にお電話ください! 土曜日や夜間も対応可(要予約)

尾市法律事務所
 弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)
 (財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士 四日市市浜田町5番27号第3加藤ビル5F (1F:JT6が入ったビル)

近鉄四日市駅から徒歩1分! (口)ph-V-1

至名古屋
 近鉄四日市駅
 至津島
 至津島
 至津島

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

未来へはばたけ あすなろう鉄道



4月から新たにスタートした四日市あすなろう鉄道（内部・八王子線）を紹介するコーナーです。

第8回

新型車両の乗り心地はどうか？

新型車両がお目見えして約1カ月、乗り心地はいかがでしょう。目玉は何と言っても、念願のクーラーの設置です。また、車内はLED照明で明るく、座席の色も優先座席が青、一般座席が緑のさわやかな色合いとしました。



座席の背もたれを高くして座りやすくし、2人でも使え

るハート形の手すりを設置しました。ほかに、軽く腰掛けることができるベンチシートを設置したり、窓はUVカットのガラスを採用したりと、乗り心地のよい電車となるよう工夫をしました。



今年から4年かけて車両のリニューアルを予定しており、利用者の皆さんの利便性向上に努めています。あすなろう鉄道を、これまで以上に応援してくださいね。



問い合わせ先

都市計画課 公共交通推進室
☎354-8095 FAX354-8404



こにゅうどうくんの お部屋

第8回

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。今回は、先月に引き続き「ゆるキャラ®グランプリ」の案内をするね！※「facebook」「Twitter」をしているよ。チェックしてね！

11月16日まで
毎日投票をお願いします！

全国のキャラクターの人気順位を決める「ゆるキャラ®グランプリ」のインターネットによる投票は、今月16日までだよ。毎日投票よろしくね！

投票方法

「ゆるキャラ®グランプリ」ホームページから毎日投票できます。
(☎http://www.yurugp.jp/) エントリーNo64が「こにゅうどうくん」です。



浜松市で決戦投票!!

11月21～23日に、浜松市で決戦投票があるよ。

11月16日までのインターネット得票数に、会場内での得票数が加算されるんだって。

ぜひ応援に来てね！待てるよん。



昨年の決戦投票の様子

主なおさんぽ スケジュール



- 11月1日(日)
美し国33グルメフェア
(株式会社デンソー大安製作所)
- 11月6日(土)・7日(日)
四日市STYLE (三重テラス)
- 11月21日(土)～23日(祝)
ゆるキャラ®グランプリ
決戦投票・表彰式 (浜松市)

問い合わせ先

観光推進課
☎354-8176 FAX354-8307

有料広告掲載欄

高速バスって、便利でお得!

大阪・京都⇄四日市

乗車地/近鉄四日市、生桑(駐車場有)
片道2,550円、往復4,100円(小児半額)
要予約059-229-5555(9:30~18:00)

毎日
大阪4往復
京都6往復

四日市⇄中部国際空港

乗車地/新正(駐車場有)、近鉄四日市、都ホテル、生桑(駐車場有)、東芝、垂坂(駐車場有)
片道1,500円(小児半額)

毎日10往復

■お問い合わせ



三重交通株式会社 四日市営業所 ☎(059)323-0808

三重交通

検索



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

博物館で 再発見

第4回

～四日の市から～

今から約500年前の人々の暮らしは、どのようなものだったのでしょうか。

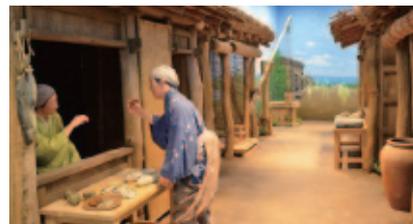
博物館常設展「時空街道」には、室町時代の「四日の市」が原寸大で再現されています。東海道と千草街道が交わる場所に開かれた市には、各地から商人が集まってきました。人々が多く行き来する道は、取引をするのに絶好の場所だったのです。

リニューアルした博物館・プラネタリウムで、私たちのまちや、私たち自身の未来について考え、このまちや自分自身を再発見する旅に出掛けましょう。

「四日の市」には屋根だけの店と板壁のある店の二種類がありますが、この違いはどこからくるのでしょうか。市を開くためには、暑い日差しや、雨を防ぐために屋根のある場所が必要です。人が住むわけではないので、屋根さえあればよいのですが、交易が盛んになり、市の日が十日に一度から五日に一度、さらには毎日となってくると、商人は市のある場所に定住するようになります。つまり、店を開きながら人が暮らす建物には壁があるのです。

見た目には少しの違いでも、その

意味するところは、社会の大きな変化です。このように、現在の私たちの便利で豊かな暮らしにたどり着くまでには、長い時間と、たくさんの人々の経験が生かされています。



問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)

未来を拓く 子育て支援

第4回

～笑顔に出会える 子育て支援センター～

子どもの成長を誰かと共に喜んだり、子どもたちの笑顔を見て自分も自然と笑顔になったり…。子育て支援センターに出掛けて、みんなで子育てを楽しんでみませんか。

※子育て支援センターって？

保育園や幼稚園に通っていないお子さんとその保護者が利用できる施設です。おもちゃや絵本もあり、お子さんとの遊びを楽しむことはもち

妊娠から出産、そして乳幼児から青少年に至るまでの、子育てに関する情報や支援について紹介します。

ろん、保育士や保健師、栄養士に子育てについて気軽に相談することができます。また、絵本の読み聞かせや子育てに関する講座も受講できます。子育てを通じた仲間づくりのための出会いの場としてもご利用ください。



※市内の子育て支援センター

子育て支援センター専用施設のほか、保育園に併設された施設では園児と触れ合えたり、医療機関に併設された施設では子どもがかかりやす

い病気の情報を得られたりと、それぞれに特色があり、どこも無料で利用できます。市内に17カ所ありますので、市ホームページでご確認ください(『子育て支援 四日市』で検索するか、下記QRコードから)。なお、施設によって実施曜日や時間が異なりますので、各施設にお問い合わせの上、ご利用ください。



連絡先などは
こちらから

問い合わせ先

こども未来課

(☎354-8069 FAX354-8061)

有料広告掲載欄



マスコットキャラクター「ココロくん」

LPガスと太陽光発電など
様々なエネルギーを組み合わせ
エコと快適を両立した
ライフスタイルを提案します。

エネルギーと住まいの
朝日ガスエナジー株式会社

TEL: 059-332-2311

四日市市西坂部町4789-2

URL <http://www.asahigas.co.jp>

E-mail info@asahigas.co.jp

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



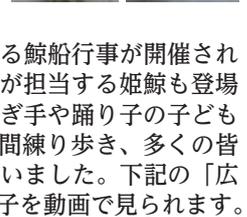
**よっかいちYYストリート
(10月12日 近鉄四日市駅周辺)**

晴天に恵まれ、恒例の歩行者天国が開催されました。人気パン店による「パンマルシェ」、地元店のスイーツブース、防災啓発コーナーなど充実した内容で、毎回人気のミニSLコーナーとふわふわこにゅうどうくんには、ずっと子どもたちが列を作っていました。



南楠の鯨船まつり (10月10・11日)

市の無形民俗文化財に指定されている鯨船行事が開催されました。南楠の鯨船には、女子中学生が担当する姫鯨も登場します。鯨や龍神丸を操る人、船の漕ぎ手や踊り子の子どもたちなど、総勢200人以上の人が2日間練り歩き、多くの皆さんとともに地域全体が一つになっていました。下記の「広報紙で動画を見よう」から、当日の様子を動画で見られます。



表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「きらめく四日市人」です。

今月の「きらめく四日市人」は、9月12日(土)・13日(日)に開催された「第4回 四日市 JAZZ FESTIVAL」出演者と観客の皆さんです。12日の中部中学校の演奏を中心とした組み写真としました。

12日は市民公園で、13日は市内17カ所で行くさんの音楽が奏でられ、観客の皆さんはそれぞれ手を叩いたり、リズムを取ったりしながら、演奏を楽しんでいました。



**今年度は皆さんが
表紙の主演です!**

今年度は、表紙の写真撮影し、市内のイベントへ出掛けます。

1月上旬号の表紙写真は、12月1日にすわ公園交流館で開催される「おせちに合う飾り巻き寿司講座」で撮影します。このイベントについて詳しくは、広報よっかいち10月下旬号8ページをご覧ください。

■問い合わせ先 広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

広報紙で動画を見よう

ボクの横にあるQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね!



四日市市のゆるキャラ® 「まるごと四日市」のサイト
「こにゅうどうくん」



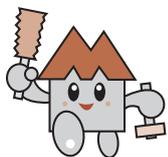
●この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます

掲載記事の訂正

10月上旬号11ページ「未来へはばたけあすなろう鉄道」のH26年度利用者数の合計を3,169千人としましたが、3,469千人の誤りでした。お詫びして訂正します。

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労 四日市支部
随時加入者
募集中

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金 (42万円)
葬祭費 (本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助 (3万3千円)
脳ドックに対する補助 (2万円) など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



**トッキーの
市政トーク**

**四日市市長
田中 俊行**

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、健康寿命をより伸ばすための本市の施策についてご紹介します。

先日、市内最高齢者である池田歌さん（108歳）の長寿のお祝いのため、入所している施設にお伺いし、お元氣な歌さんと対話をしてきました。実は、本市の100歳以上の高齢者は、107人（9月1日現在）と過去最高となりましたが、できるだけ健康で長生きした

健康寿命を伸ばす本市の施策

いというのは全ての人の願いです。本市では、池田歌さんのように健康で長寿の方を増やすため、高齢者の健康づくり・介護予防の推進に力を入れております。

例えば、健康寿命を伸ばすためには、目標を持った生活や継続的な運動などが重要となりますので、高齢者が身近な地域で気軽に集い、軽い運動や生きがいづくりに取り組む「ふれあいいきいきサロン」や「地域でお達者クラブ」などで支援をしています。

さらに現在、高齢者のみならず、市民の皆さんが楽しみながら健康づくりに取り組めるよう、本市独

自の健康体操も考案中です。こうした施策を活用しながら、市内各地に健康づくり・介護予防の輪を広げていきたいと考えています。



池田歌さん(108歳)と対話する田中市長

天皇賜杯 第70回全日本軟式野球大会

先日、「天皇賜杯 第70回全日本軟式野球大会」が本市を主会場に盛大に開催されました。6日間にわたって熱戦が繰り広げられ、決勝戦・閉会式には、高円宮妃久子殿下がご臨席されました。

本大会は、全国47都道府県から代表チームが集まり、社会人軟式野球の日本一を争う大会です。

ここ数年、スポーツをはじめ、全国レベルの大会や会議、イベントが数多く本市で開催され、開会式の挨拶の中で、本市の魅力をPRする機会が格段に増えてきました。今回も、高円宮妃殿下との会食時も含め、精一杯アピールしたところでした。



開会式で勢ぞろいした全国の選手団

**ト
ピ
ッ
ク
ス**

林家菊丸 襲名披露公演 千秋楽

本市には、桂と名のつく落語家の元祖、初代桂文治のお墓があります。約200年前に巡業先の本市で急逝されましたが、大阪で初めて寄席興行を開き、数々の芝居噺や滑稽噺を創作するなど、上方落語中興の祖として名高い落語家です。その功績をたたえて、本市では10年ほど前から落語会「文治まつり」が開催されています。

その中心人物で、本市出身の落語家・林家染弥さんが“三代目 林家菊丸”を襲名され、先日、披露公演の千秋楽が文化会館で盛大に行われました。



左から2人目が林家菊丸さん、挨拶する田中市長の左隣は桂文枝さん

落語という日本の伝統文化にもゆかりの深い本市として、幅広く文化力を高めていくことの大切さを痛感したところでした。

有料広告掲載欄

みなと総合法律事務所

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
 弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
 弁護士 村林敏也 弁護士 青木 透

(三重弁護士会)

☎(059)354-3355(代)

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝除く)

【取扱業務】

- 商取引・不動産問題
- 交通事故などの損害賠償
- 相続・遺言・遺産 離婚
- 破産・民事再生・債務整理
- 労働問題
- 刑事弁護
- 会社顧問・その他全般

近鉄百貨店
バス・タクシー
近鉄四日市駅前 徒歩3分
ミニミニ
至 津
三重県四日市市浜田町6番11号サムティ四日市ビル7階
「お車でお越しの際は近隣の近鉄・J.A・くすの木(4番出入口)などの口をご利用下さい」

まずはお気軽に、ご相談下さい
 相談料 60分 10,000円 30分 5,000円(各税別)

<http://www.pss.ne.jp/~hisho>
 みなと総合法律事務所 四日市 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,539人 [9月末日現在(前年比-195)] ■火災件数 7件 [9月分(前年比+3)] ■交通事故件数 887件 [9月分]



「広報よっかいち」は再生紙と植物油インキを使用しています。不要になったらリサイクルへ